

大学の世界展開力強化事業(2024年度選定)～EU諸国等との大学間交流形成支援～

日本とEU諸国の 先端科学の展開に向けた 数物科学を牽引する 人材育成プログラム

Program for Human Resource Development Leading Mathematical and Physical
Sciences for the Development of Advanced Science in Japan and EU Countries

金沢大学キックオフシンポジウム

2025

3/18 火

13:00-15:30

・プログラム・

12:30 -

- 受付開始

13:00 - 15:30

- 開会挨拶 金沢大学長 和田 隆志
- 事業説明 金沢大学副学長 長谷部 徳子
- プログラム紹介
金沢大学学長補佐(国際推進担当) 木村 正人

・連携大学紹介

カールスタッド大学 Adrian Muntean 教授
チェコ工科大学 Michal Beneš 教授
アイントホーフェン工科大学 Patrick van Meurs 准教授
(金沢大学理工研究域数物科学系)
レーゲンスブルク大学
金沢大学理工研究域数物科学系 武田 真滋 教授

・留学体験をととして活躍する本学卒業生等の紹介

東京海洋大学流通情報工学部門 松井 一徳 助教
(金沢大学自然科学研究科数物科学専攻2022年修了)
金沢大学自然科学研究科数物科学専攻 大学院生
Putri Kharisma Surya 氏

- 閉会挨拶 金沢大学理事(総括・大学改革・教育・情報担当)
副学長 森本 章治

連携大学

- チェコ工科大学 (チェコ)
- レーゲンスブルク大学 (ドイツ)
- カールスタッド大学 (スウェーデン)
- アイントホーフェン工科大学 (オランダ)

会場

金沢大学 バイオマス・グリーン
イノベーションセンター(BGIC)
ステップホール

オンライン
参加可

参加申込



QRコードまたはURLから
事前申し込みをお願いします
<https://forms.office.com/r/LgiA2JPLey>

申込期限 3/11

大学の世界展開力強化事業(2024年度選定)～EU諸国等との大学間交流形成支援～

日本とEU諸国の先端科学の展開に向けた 数物科学を牽引する人材育成プログラム

金沢大学 キックオフシンポジウム

金沢大学は、文部科学省令和6年度大学教育再生戦略推進費「『大学の世界展開力強化事業』～EU諸国等との大学間交流形成支援～」に採択されました。金沢大学が提案した「日本とEU諸国の先端科学の展開に向けた数物科学を牽引する人材育成プログラム」は、社会課題解決の根幹を担う自然科学の基礎および応用研究に関する研究能力に加え、国際性、専門知識と理論・実験・シミュレーション分野にわたる幅広い視野を有する数物科学系人材の育成・輩出を目的としています。また、EU諸国の連携大学と協力することで、金沢大学が数物科学分野における日本と欧州の交流拠点となることを目指します。



「大学の世界展開力強化事業」とは

国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育のグローバル展開力の強化を目指し、高等教育の質の保証を図りながら、日本人学生の海外留学と外国人学生の戦略的受入を行う事業対象国・地域の大学との国際教育連携の取組を支援することを目的として、文部科学省において2011年度から開始された事業です。

本事業で実施するプログラム

数物科学分野での一層の連携強化と高度人材の育成を目的に、主に博士前期課程の学生を対象に以下のプログラムを実施します。



応用計算科学プログラム

チェコ工科大学 (チェコ)

現在の複数論文型DDPを、EU諸国での標準型DDPであるコチュテル型へ再構築し、学生の受け入れを開始します。



ナノサイエンスプログラム

レーゲンスブルク大学 (ドイツ)

量子ナノ科学などナノサイエンスを中心とした先端物理学分野における双方向学生交流の拡大とコチュテル型DDPを構築・実施します。



産業計算数理プログラム

カールスタード大学 (スウェーデン)

数学、特に解析学及び応用解析学の分野でのコチュテル型DDPを構築・実施します。



現象数理解析プログラム

アイントホーフェン工科大学 (オランダ)

学生の短期派遣・受け入れによる双方向交流をととした数理モデル人材の育成を進めます。